


教育目標：よく考え 進んで学ぶ子 自分も友だちも大切にする子
正しく判断し 行動できる子 体を鍛え 最後までやりぬく子

	学校だより	立川市立第五小学校
	高松	校長 関口 保司 〒190-0011 立川市高松町1丁目12番25号 TEL 042-523-5238~9 042-523-5230 (こだま学級) FAX 042-529-0854 HP http://www.tachikawa.ed.jp/es05/
令和6年12月3日 発行		

音楽の力

校長 関口 保司

先週の音楽会には、多くの保護者や地域の皆様にご来校いただき、子どもたちの演奏に大きな拍手と励ましの声を送っていただきました。本当にありがとうございました。私は音楽が大好きです。それは、音楽がとても大きな力を持っていると思うからです。11月25日の全校朝会や音楽会の児童鑑賞日に、私は子どもたちに次のような話をしました。

「音楽には力があります。人々を元気にする力。勇気を与える力。そして時にはそっと寄り添って、一緒に前を向こうと励ます力。2011年東日本大震災の時、悲しみや不安でいっぱい避難所で、ラジオから『アンパンマンのマーチ』が流れました。みんなもよく知っている曲です。たくさんの人たちがこの歌を聴いて、元気や勇気をいただいたと伝えられています。音楽には力があります。第五小学校の皆さんも、この音楽会の取組を通して、音楽の楽しさや素晴らしさ、そして音楽の大きな力を学んでいきましょう。」

29日の児童鑑賞日。まさにこのとおりの音楽会になりました。3年生のはじめの言葉から、私は感動、また感動の連続でした。何度も目頭が熱くなりました。演奏する子どもたちはもちろん、聴く子どもたちも、真剣に、一生懸命に取り組んでいました。手拍子をする際には、会場全体が一体になって音楽を楽しみました。体育館が、まるで大きなコンサートホールになったかのようでした。特に6年生の演奏は圧巻でした。ジャズの名曲「Sing Sing Sing」にのって全校の子どもたちが手拍子。アンコールの演奏は、どんなプロの演奏よりも、私は一番感動しました。最後に各学年が体育館から退場する際にも、6年生は演奏をしてくれました。30日の保護者鑑賞日は、ご覧になっていただいたとおりです。

私は、このように頑張る第五小学校の子どもたちを、誇りに思います。素晴らしい子どもたちです。そしてその子どもたちを育て、励まし、支えていただいている保護者の皆様に感謝申し上げます。

いよいよ12月になりました。今年は1月1日の能登半島での地震から始まりました。神戸の実家にいた私は、お正月気分も吹っ飛び、家族や親戚と阪神淡路大地震の時のことを語り合いました。そして、五小の子どもたちに何を伝えていくべきか、ずっと考えていました。今年最後の1ヶ月。保護者の皆様や地域の皆様のご意見やお考えを大切に、より良い第五小学校を目指して、前を向いて頑張ってまいります。これからも、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。